

創立25年の行動する業者団体

# 坂戸民商ニュース

みんなで相談・みんなで解決

〒350-0214埼玉県坂戸市千代田4-14-4中小企業会館2階

# 坂戸民主商工会

TEL 049-284-1177 FAX 049-284-1942

IP電話 050-3802-9800 IPFAX 050-3737-3627

2011年10月号 発行日 2011.10.11 <部内資料>

全商連創立60周年記念総会へ・力を貸して下さい

## 商工新聞を80部増やします。会員を15名増やします

支 部	商工新聞	会員
坂戸 東	10	2
坂戸 西	20	3
坂戸 中央	10	2
鶴ヶ島日高	20	5
毛呂山越生	10	2
直 属	10	1
合 計	80	15

埼玉で目標に一番近い坂戸民商が奮闘して埼玉・全国を励ましましょう。

総会を迎えましょう。会員のみなさまからのご紹介をお待ちしています。支部ごとの目標は左記のとおりです。

全商連の前総会時の会勢を超えて総会を迎えましょう。

坂戸民商は、十月二十一日から月末までに商工新聞八〇部と会員一五名を増やすことを決めました。

中小業者の営業とくらしを守って奮闘してきた民商の全国組織が発足して今年が六十周年。全国の仲間とともに、読者・会員を増やし、民商を大きくして六十周年記念総会を迎えましょう。

全商連の創立六〇周年記念総会の成功をめざす新聞読者・会員の拡大特別月間が始まりました。



全商連創立六十周年  
新聞読者 会員拡大  
特別月間

「住民・中小業者主体で持続可能な地域社会の構築を」グローバル化新時代の課題をテーマに全国交流集会在埼玉会館を中心としたさいたま市内で開催され全国から千三百名が参加しました。坂戸民商からも二十名が参加し積極的な討論に参加してきました。

第六分科会の料飲サミットでは、坂戸民商の川口副会長が「夜のまちオリエンテーリング」のとりくみを特別報告。

二つのパネル。十五分科会で活発な討論が行なわれ、地域に根ざした運動で中小業者が地域づくりに参加していく大きな運動となる集会となりました(商工新聞・埼玉商工参照)

### 第十七回中小商工業 全国交流・研究集会に 千三百名が参加



### 自然と親しむ会に十一名



第一回の企画は十月八日(土)〜九日(日)にかけて「妙義山の奇景と照葉の紅葉にひたる」で妙義山から水上・湯の陣に泊まり奈良俣ダムから照葉峡を散策する企画には十一名が参加しました。



### 原発から撤退することを求める 請願署名にとりかかっています。

福島原発の事故は原発の危険性を明らかにし日本中を恐怖に陥れています。安全な未来を次世代に引

き継ぐためにも原発から撤退し再生可能なエネルギーへの転換が求められています。みんなの声を国会に届けましょう。

### 放射能のことがわかる やさしい学習会の計画

十月十五日(土) 午後一時半  
坂戸市駅前集会施設 二階  
講師 畑井喜四郎氏  
(元高等学校物理教師)

母と子・次世代のための学習会です。原発の仕組み・放射能の影響は子供にどう表れるのかなどを学びます。保育室を設けています。お気軽にご参加ください。

### 子供の将来を決める？ 新保育システムとは

十月二十八日(金)午後二時  
中小企業会館 二階

政府・民主党が考えている「新保育システム」で自由に保育園が選べると歓迎する声もあるが・・・(チラシ)



十一月五日(土)〜六日(日)

第八回さかど坂戸産業まつり  
坂戸市総合運動公園 他

十一月六日(日)

福祉出会の広場

坂戸市勝呂公民館

十一月十二日(土)〜十三日(日)

第二十六回鶴ヶ島産業まつり

鶴ヶ島市運動公園